

# 下関国際新聞

中学1・2・3年生

下関市総合政策部  
国際課

Tel:083(231)9653

Email:sskokusa@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

## 中学生米派遣研修団8名が元気に帰関

8月3日、市内中学生派遣団員8名が姉妹都市である米国ピッツバーグ市（カリフォルニア州）に出発。5泊のホームステイを終え8月9日に帰関しました。

## 下関から世界へ、グローバルな人材育成に向けて！

平成12年度から始まった中学生米派遣研修は、今年で17年目となり、下関市ではグローバルな人材育成に向け、8名の中学生を国際親善大使に任命し、姉妹都市のピッツバーグ市へ派遣しました。

本年度の派遣団は、ホームステイをしながら市議会、警察署、州議事堂、総領事館等の視察、地元高校生との交流等を通して、本場の英語や異文化を肌で体験しました。

### 事前研修

6月下旬から始まった事前研修では、ピッツバーグ市の皆さんに下関市のプレゼンテーションを行うための資料を作成し、発表の練習を行ったほか、ホームステイにおける注意事項や、前年度研修に参加した団員との意見交換、現地での交流で披露する出し物の練習等を行いました。



### 助成金の贈呈

より多くの中学生に米派遣の機会を与えたいという目的で、国際ソロプチミスト東下関の皆さまから今年も団員一人当たり5万円を助成していただき、市長表敬式の後に贈呈式が行われました。

### ピッツバーグへ出発

新下関駅で家族や先生方に見送られ、福岡空港を経て成田空港から出国！

日付変更線を越えて約10時間でサンフランシスコ空港に着。はじめて海外を経験する団員が多い中、期待と緊張の入り混じる入国審査をクリア、最初の訪問先である在サンフランシスコ日本総領事館に到着しました。

在サンフランシスコ日本総領事館は米国にある日本の在外公館の中で最も歴史が古く一八七〇年に開設されました。挨拶の後、比護副領事から領事館の主な仕事、そしてカリフォルニア州で苦労を重ねながら頑張ってきた日系人の歴史について講義を受けました。



その後、バスで移動し予定通り17時にピッツバーグ市に到着。市役所で今後の日程等について説明を受けた後、ホストファミリーと初めて対面し、団員はそれぞれのステイ先に移動しました。

ピッツバーグ市

- 人口: 6万3千人
- 面積: 40km<sup>2</sup>
- 姉妹都市締結: 1998年12月18日
- アメリカ西海岸サンフランシスコの東約60km

### ピッツバーグ探訪

長かった初日の旅の疲れを残す中、団員達は朝早くピッツバーグ市役所に集合し、早速浴衣に着替え。ピッツバーグ市の皆さ

ま方に波佐間団長がお茶をたて、団員達が給仕しました。これにはピッツバーグの皆さまもびっくり！ベン・ジョンソン市長からも感激の言葉をいただきました。



ピッツバーグ市議会にて挨拶を行った後、市庁舎、警察署を視察し、「ふくの像」がある公園に行きました。この「ふくの像」は下関市がピッツバーグ市と姉妹都市になり1周年の一九九九年に下関市が贈ったものです。団員達はピッツバーグにふくの像があることを不思議に思いながら、写真を撮っていました。



この日、私たちはピッツバーグ市内にある3つの学校を訪問しました。アメリカも夏休みなので、授業は行われていませんでしたが、子供たちのサマースクール（補講）を見学しました。小さい子供たちが先生に質問に対して手を挙げる姿が印象的でした。ピッツバーグでは、全校生徒三千人の大きな校内、カフェテリア、スタジアム等を視察。地元高校生と交流しました。日本語での歓迎プレートなど、私たちが温かく迎えてくれる様子がとてもうれしかったです。

### 学校訪問・交流

この日、私たちはピッツバーグ市内にある3つの学校を訪問しました。アメリカも夏休みなので、授業は行われていませんでしたが、子供たちのサマースクール（補講）を見学しました。小さい子供たちが先生に質問に対して手を挙げる姿が印象的でした。ピッツバーグでは、全校生徒三千人の大きな校内、カフェテリア、スタジアム等を視察。地元高校生と交流しました。日本語での歓迎プレートなど、私たちが温かく迎えてくれる様子がとてもうれしかったです。



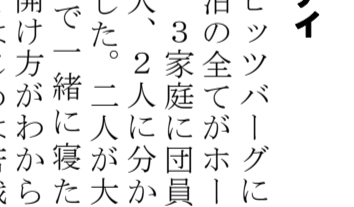
### 下関プレゼンテーション

団員達が事前研修で最も力を入れて取り組んだ下関のプレゼンテーションをピッツバーグ市議会とピッツバーグ高校で行いました。団員達がそれぞれに選んだ下関の魅力や紙にまとめた英語でプレゼンテーションを行いました。



行方というハードルの高い研修でしたが、練習の成果を発揮し、素晴らしいプレゼンテーションを行いました。

レゼンテーションを行って、聴衆の皆さまに下関を十分にわかっていただくことができました。ピッツバーグに戻り、毎月第一金曜日開催されている「ワイン&アートフェスティバル」に行ってきました。日本のお祭りの雰囲気とはちよつと違った雰囲気を楽しみました。



### 地元のお祭りに参加

ピッツバーグに戻り、毎月第一金曜日開催されている「ワイン&アートフェスティバル」に行ってきました。日本のお祭りの雰囲気とはちよつと違った雰囲気を楽しみました。



### UCバークレー視察

3日目は、世界を代表する名門大学であるUCバークレーを視察しました。ピッツバーグ市からバークレーまでの時間は高速鉄道BARTで移動しました。



今回私たちがアテンドしてくれたエイブ君はUCバークレーの学生で、学校案内もエイブ君に行っていました。博物館さながらの展示物がある校舎、24時間利用可能な図書館、様々な国から来た学生がUCバークレーのトレーナーを返す中、団員午後からは有名な観光地であるピア39へ移動。たくさんのお客でにぎわっている様子を見ることができました。



達は何を輝かせながらジョッピングを堪能しました。その後は定番のゴールデンゲートブリッジで記念撮影。一日サンフランシスコを満喫しました。

お別れプールパーティー  
研修最終日（5日目）はホストファミリーとゆつくりとした時間を過ごし、夕方からお別れプールパーティーに参加しました。温かいうちにみんなでプールを楽しんだ後、期間中いろいろとお話になったことに感謝の気持ちを込めて出し物を披露しました。全体では浴衣の着付けと書道もピッツバーグの皆さんに行っていたいただき、個人では相撲や空手等自分の特技を披露し、一緒に楽しい時間を過ごしました。



### さよならピッツバーグ

午前7時、ピッツバーグ市役所に集合。楽しかった研修もすべてを終えて、帰国するときに来ました。見送りに来てくれたホストファミリーに別れの挨拶（ハグ）をしてサンフランシスコ空港へ出発しました。

### ★次はあなたもチャレンジ！

下関市中学生米派遣研修は夏休みの期間を利用し、英語の上達はもちろん、海外の文化を肌で学ぶことができます。これを機会に興味を持った方は是非チャレンジしてみてください。

たくさんの応募をお待ちしています。